



パラマウントベッドホールディングス株式会社

2024 年 3 月期第 2 四半期決算説明会

2023 年 11 月 7 日

イベント概要

[企業名] パラマウントベッドホールディングス株式会社

[企業 ID] 7817

[イベント言語] JPN

[イベント種類] 決算説明会

[イベント名] 2024 年 3 月期第 2 四半期決算説明会

[決算期] 2024 年度 半期

[日程] 2023 年 11 月 7 日

[ページ数] 34

[時間] 16:00 – 16:48
(合計：48 分、登壇：34 分、質疑応答：14 分)

[開催場所] インターネット配信

[会場面積]

[出席人数]

[登壇者] 3 名
代表取締役社長 木村 友彦（以下、木村）
執行役員 IR 部長 相子 龍則（以下、相子）
経営管理部長 南口 雄一（以下、南口）

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com



[アナリスト名]* みずほ証券 古山 和希

*質疑応答の中で発言をしたアナリスト、または質問が代読されたアナリストの中で、
SCRIPTS Asia が特定出来たものに限る

サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasia.com



登壇

司会：お時間になりましたので、これよりパラマウントベッドホールディングス株式会社、2024年3月期第2四半期の決算説明会を開催いたします。本日はご多忙の中ご参加いただき、誠にありがとうございます。

開催に当たりまして、事務局より各種お願い、ご連絡事項を申し上げます。本説明会は決算報告の後、質疑応答のお時間を設けております。お時間の関係上、全てのご質問にお答えできない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

それでは本日の登壇者をご紹介します。代表取締役社長の木村友彦でございます。執行役員IR部長の相子龍則でございます。経営管理部長の南口雄一でございます。

それではこれより、2024年3月期第2四半期の決算について、代表取締役社長の木村友彦よりご報告させていただきます。社長、よろしくお願いいたします。

エグゼクティブサマリー

PARAMOUNT BED HOLDINGS

増収増益決算 上半期として過去最高額

医療施設・介護施設における業務効率化推進に伴う需要増に対応した製品・サービス提案が好調に推移。
健康事業における消費行動の変化・猛暑による来店数伸び悩み等の影響を乗り越え、引き続き過去最高売上を更新。
営業利益は増収効果や粗利率改善効果が費用増を上回り増益。

年間計画は据え置き

4期連続で過去最高の売上・利益額を更新へ

医療・介護事業は働き方改革など業務効率化需要増を取り込む。
健康事業は新CM投入等マーケティング強化を推進し売上増を図る。
ERP費用ピークを迎えるも増収効果により利益も過去最高額へ。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

木村：パラマウントベッドホールディングスの木村でございます。本日はご多用のところ、弊社の決算説明会にご参加いただき、誠にありがとうございます。

まず、サマリーとして、本日の主な内容についてご説明いたします。

2024年3月期第2四半期の売上高は、医療事業および介護事業の伸びがけん引し、増収となりました。当社が長年取り組んできたセンサーを活用したシステムやベッドの他、常駐サービスなどのリカーリング型提案などが好調に推移しました。要因としましては、医師の働き方改革や介護スタッフ不足に伴って、国内の医療施設や介護施設における業務効率化のための取り組み推進が活発になっていることなどが挙げられます。

一方、健康事業におきましては、新型コロナウイルスが5類に移行し、消費行動が変化して、より旅行やレジャーへ振り向けられるようになったことで、耐久消費財への需要が一服している他、夏の猛暑により来店客数が伸び悩んだことも影響して、売上高は小幅な伸びにとどまりました。

営業利益は、売上増に伴う粗利額の増加が費用増を上回り、増益となりました。上半期としての売上・利益ともに過去最高額となっています。通期計画につきましては、期初予算を据え置きましたが、市場環境に大きな変化が出ているわけではありません。引き続き、医療、介護、健康の各事業の拡大に向けて注力し、売上・利益とも4期連続で過去最高を更新する予定です。

サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com



1-1. 決算概要

PARAMOUNT BED HOLDINGS

増収増益決算

上半期として売上・利益とも過去最高を更新。

(単位：百万円)

	2023年3月期 第2四半期	2024年3月期 第2四半期			
	実績	予算	実績	予算比	前期比
売上高	46,850	48,700	49,720	+ 2.1%	+6.1%
営業利益 (営業利益率)	6,218 (13.3%)	5,600 (11.5%)	6,480 (13.0%)	+ 15.7%	+4.2%
経常利益 (経常利益率)	7,601 (16.2%)	5,850 (12.0%)	7,819 (15.7%)	+ 33.7%	+2.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益 (純利益率)	5,044 (10.8%)	4,000 (8.2%)	5,298 (10.7%)	+ 32.5%	+5.0%

Copyright (C) 2023 Paramount Bed Holdings CO.,LTD. All Rights Reserved.

5

それでは、決算の概要をご説明いたします。

まず、売上高につきましては、前期比 6.1%増、予算比プラス 2.1%の 497 億 2,000 万円となりました。

利益につきましては、営業利益が前期比 4.2%増、予算比プラス 15.7%の 64 億 8,000 万円。経常利益は円安の進行に伴い、外貨建て資産の評価による為替差益が発生したこともあり、前期比 2.9%増、予算比プラス 33.7%の 78 億 1,900 万円。親会社株主に帰属する当期純利益は前期比 5%増、予算比プラス 32.5%の 52 億 9,800 万円となりました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

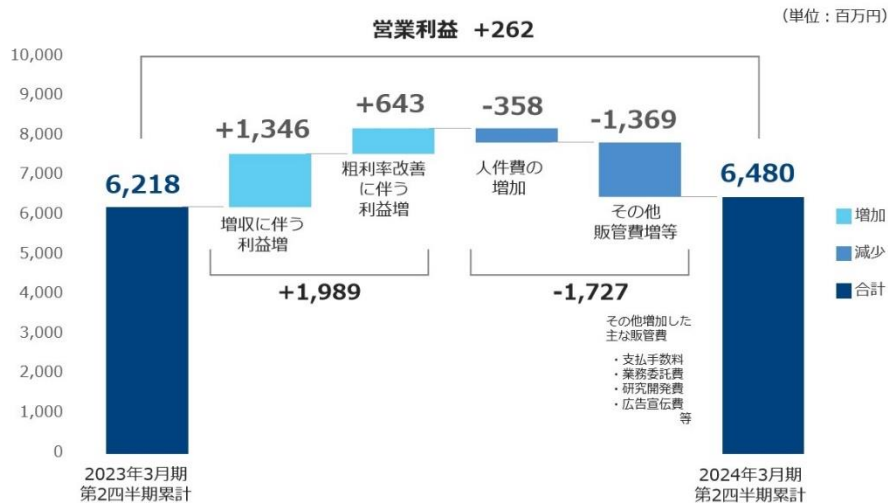
1-2. 営業利益増減要因

PARAMOUNT BED HOLDINGS

増収効果等により増益

粗利率は価格改定効果等により約1.3ポイント改善。

販管費増のうちERPリニューアルに伴うシステム関連費用として約5億円。



Copyright (C) 2023 Paramount Bed Holdings CO., LTD. All Rights Reserved.

6

次に、営業利益の増減要因についてご説明いたします。

売上総利益につきましては、円安による資材価格の上昇に伴う原価増などのマイナス影響があったものの、昨年10月に実施した価格改定などに伴う増収効果や、粗利率の改善もあり、前期比で19億8,900万円増加しました。

費用につきましては、増加したのは人件費や支払手数料、業務委託費、研究開発費、広告宣伝費などです。今期は、事業領域の拡大を見据えた中長期的な成長のための基幹業務システムのリニューアルを実施しています。それに伴うシステム関連の支払手数料や業務委託費が前年と比較して約5億円増加しております。

販売管理費のトータルとしては17億2,700万円増加しました。その結果、営業利益は2億6,200万円増の64億8,000万円となりました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

1-3. 財務の状況

純資産55億51百万円増

(単位：百万円)

	2023年3月末	2024年9月末	増減額	前期末比
流動資産	97,135	94,292	-2,842	-2.9%
固定資産	75,158	81,052	+5,894	+7.8%
資産合計	172,293	175,345	+3,051	+1.8%
流動負債	26,300	23,311	-2,988	-11.4%
固定負債	17,296	17,784	+488	+2.8%
負債合計	43,596	41,096	-2,500	-5.7%
純資産	128,697	134,248	+5,551	+4.3%
負債・純資産合計	172,293	175,345	+3,051	+1.8%

Copyright (C) 2023 Paramount Bed Holdings CO.,LTD. All Rights Reserved.

7

バランスシートにつきましては、ご覧の通りとなっております。

固定資産の増加は、投資有価証券の増加や、現在注力しているリカーリングビジネスの拡大に伴うレンタル用資産の増加などによるものです。純資産は55億5,100万円増加しました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

2-1. 医療事業実績

前期比プラス10%

国内医療施設における医師の働き方改革推進に伴う業務の効率化・デジタル化需要が拡大。リカーリング売上高は約20%増。

(単位: 百万円)	2021.3 2Q	2022.3 2Q	2023.3 2Q	2024.3/2Q	
				実績	前期比
売上高	14,385	15,428	17,933	19,770	+10%
国内	10,728	11,780	13,475	14,941	+11%
海外	3,657	3,648	4,458	4,829	+8%

(単位: 千台、千台未満四捨五入、前期比は実数をもとに計算)					
ベッド販売台数	40	41	45	42	-7%
国内	18	19	26	23	-12%
海外	22	22	20	20	-1%

※ベッド販売台数にはグループ内事業会社への販売も含まれています。



※2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を適用。

Copyright (C) 2023 Paramount Bed Holdings CO.,LTD. All Rights Reserved.

9

次に、医療事業、介護事業、健康事業という三つの事業別の業績について詳しく説明させていただきます。

まず、医療事業の実績です。

売上高は前期比 10%増の 197 億 7,000 万円となりました。国内では 2024 年から始まる医師の働き方改革への対応を踏まえて、医療施設における業務の見直しや効率化、デジタル化の推進が喫緊の課題となっております。

このような背景の中、スマートベッドシステムというベッドサイドにおける看護業務の効率化が図られるシステムの他、病院向けレンタル、常駐サービスといった、リカーリング型ビジネスなどが好調に推移しました。引き続き、多くの引き合いをいただいている状況ですので、医療機関ごとの状況に寄り添った課題解決型の提案を進めてまいります。

海外においては国ごとに進捗のばらつきはありますが、トータルでは為替効果もあり、前期比 8% のプラスとなりました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

2-2. 介護事業実績

施設向け・在宅向け とも引き続き堅調

「眠りSCAN」は前期比
26%増の1.36万台。
在宅向けはベッド販売の
一服やコロナ施設向け
レンタルの返却あるも
製品拡販等により増収。
レンタル卸は約3%増。

(単位: 百万円)	2021.3 2Q	2022.3 2Q	2023.3 2Q	2024.3/2Q 実績	前期比
売上高	22,129	23,943	26,797	27,767	+4%
国内介護施設	4,595	4,822	5,332	5,897	+11%
国内在宅介護	17,381	18,678	21,095	21,416	+2%
海外	152	442	369	453	+23%

(単位: 千台、千台未満四捨五入、前期比は実数をもとに計算)	2021.3 2Q	2022.3 2Q	2023.3 2Q	2024.3/2Q 実績	前期比
ベッド販売台数	45	56	64	60	-6%
国内介護施設	14	16	18	18	+2%
国内在宅介護	30	37	44	40	-11%
海外	1	3	2	2	+20%



※2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用。

Copyright (C) 2023 Paramount Bed Holdings CO., LTD. All Rights Reserved.

10

介護事業におきましては、前期比 4%増の売上高 277 億 6,700 万円となりました。

介護分野も、医療分野と同様に人材不足を背景とした業務の効率化、デジタル化が大きな課題となっておりまして、離床センサー付きの電動ベッドや体動センサー、眠り SCAN の販売が増加しました。眠り SCAN の販売実績は、介護事業で約 1 万 2,000 台、医療事業で約 1,500 台、合計で 1 万 3,600 台となりました。

在宅介護向けでは、主力の楽匠プラスシリーズが発売から 3 年経過し、市場への浸透も進んできたことなどから、ベッド販売台数は増加傾向に一服感が見られましたが、価格改定効果やベッド以外の福祉用具販売などによって、製品販売の売上高は高い水準をキープしております。

パラマウントケアサービスのレンタル卸事業は、新型コロナウイルスが 5 類に移行して、コロナ対応施設が閉鎖したことに伴い、このような施設向けにレンタルしていたベッド等の返却があったものの、トータルでは、前期比で約 3%増となるなど、引き続き堅調に推移しています。レンタルベッド稼働台数は、前年同期比 8,000 台増の約 19 万 4,000 台となりました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

2-3. 健康事業実績

売上は微増に留まる

コロナ5類移行後の消費マインドの変化や猛暑影響により来店客数が伸び悩む。

10月に新CMを投入し4月発売の新「INTIME 1000」等の拡販を強化。

(単位: 百万円)	2021.3 2Q	2022.3 2Q	2023.3 2Q	2024.3/2Q	
				実績	前期比
売上高	716	1,020	1,276	1,282	+0%
国内	716	1,020	1,276	1,282	+0%
海外	0	0	0	0	0%

(単位: 千台、千台未満四捨五入、前期比は実数をもとに計算)					
ベッド販売台数	3	4	5	5	-8%
国内	3	4	5	5	-8%
海外	0	0	0	0	0%

※ベッド販売台数にはグループ内事業会社への販売も含まれています。



※2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用。

Copyright (C) 2023 Paramount Bed Holdings CO.,LTD. All Rights Reserved.

11

次に、健康事業の売上高は、前期比では小幅な伸びの12億8,200万円となりました。

その要因としましては、新型コロナウイルスが5類に移行したあとの消費行動の変化として、より旅行やレジャーに振り向けられるようになったことなどが挙げられます。

下期の拡大を目指して、10月にはINTIMEブランドの新しいテレビCMの放送を開始しました。4月に発売したINTIME1000シリーズの新モデルの拡販に向けて、SNSを含めたプロモーションや販売店支援策も強化してまいります。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

2-4. 事業別実績一覧

国内リカーリング売上高はトータル7%増の167億円へ増加

売上高

(単位：百万円)

	2023年 3月期	2024年 3月期	前期比
	第2四半期実績	第2四半期実績	
医療事業	17,933	19,770	+10.2%
介護事業	26,797	27,767	+3.6%
健康事業	1,276	1,282	+0.4%
その他	842	900	+6.9%
合計	46,850	49,720	+6.1%

ベッド販売台数

(単位：千台、千台未満四捨五入)

	2023年 3月期	2024年 3月期	前期比
	第2四半期実績	第2四半期実績	
	45	42	-7%
	64	60	-6%
	5	5	-8%
	-	-	-
合計	115	107	-7%

※ベッド販売台数にはグループ内事業会社への販売も含まれています。

※参考情報（国内リカーリング売上高）

(億円未満切り捨て)

	2023年 3月期	2024年 3月期	前期比
	第2四半期実績	第2四半期実績	
医療事業	29億円	36億円	+21%
介護事業	127億円	131億円	+3%
合計	157億円	167億円	+7%

12 ページに、事業別実績を表にしたものを掲載しました。

参考情報としまして、現在注力しているリカーリング型ビジネスの売上高を記載しております。医療事業分野が21%増、全体では7%増の167億円となりました。前期に引き続き順調に拡大しています。

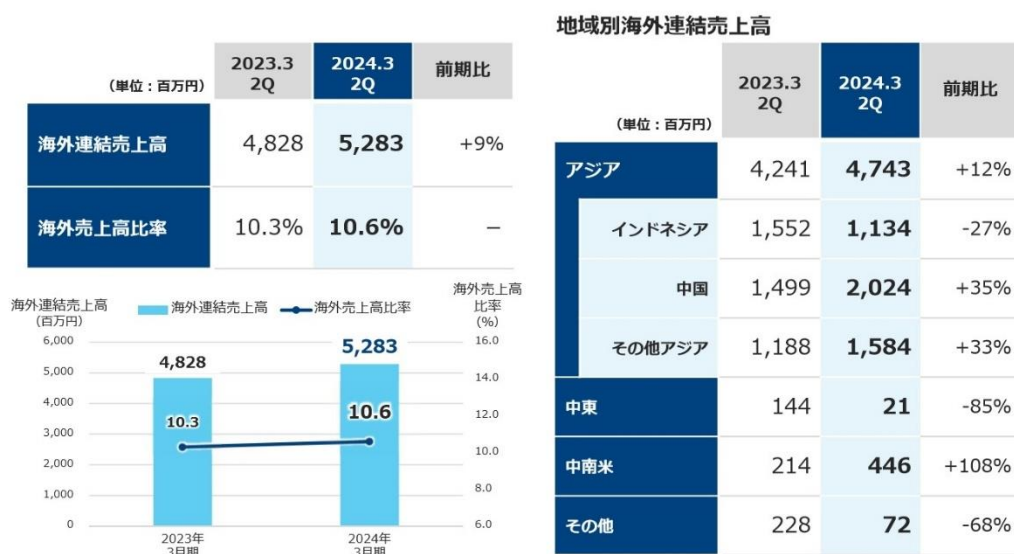
サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

2-5. 海外地域別売上高

前期比プラス9%

中国は前期ロックダウンの反動増。インドネシアは下期偏重。



Copyright (C) 2023 Paramount Bed Holdings CO., LTD. All Rights Reserved.

13

次のスライドでは、海外の地域別売上高をまとめて掲載しております。

連結の海外売上高は前期比 9%増の 52 億 8,300 万円となりました。中国はゼロコロナ政策明けの反動増により、第 1 四半期に売上が大きく拡大しましたが、足元では経済が減速しているため、先行きは不透明な状況です。エリアごとの状況に応じたきめ細やかな営業活動を行い、シェアの拡大を図ってまいります。

インドネシアは政府調達の大型案件が下半期に予定されています。最近のトピックスとしましては、世界 10 カ国に約 80 病院、1 万 5,000 以上のベッドを有する世界最大級の民間病院グループ IHH ヘルスケアと、2 年間の集中購買契約を今年 3 月に締結しました。

この上半期で既に 22 病院に約 500 ベッドを納入しています。これをきっかけに、センサー技術など、当社の総合力を活かして、アジア地域を代表する IHH グループへのさらなるプレゼンス強化を図ってまいります。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

3-1. 通期見通し

PARAMOUNT BED HOLDINGS

増収増益で4期連続の過去最高を更新へ

(単位：百万円)

	2023年3月期	2024年3月期			
	実績	上期実績	下期見込み	通期見通し	前期比
売上高	99,009	49,720	55,280	105,000	+6.1%
営業利益 (営業利益率)	13,452 (13.6%)	6,480 (13.0%)	7,520 (13.6%)	14,000 (13.3%)	+4.1%
経常利益 (経常利益率)	14,139 (14.3%)	7,819 (12.0%)	6,681 (12.1%)	14,500 (13.8%)	+2.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益 (純利益率)	9,215 (9.3%)	5,298 (10.7%)	4,502 (8.1%)	9,800 (9.3%)	+6.3%

Copyright (C) 2023 Paramount Bed Holdings CO.,LTD. All Rights Reserved.

15

それでは、2024年3月期の見通しについてご説明いたします。

連結売上高は前期比6.1%増の1,050億円、営業利益は4.1%増の140億円を見込んでおります。経常利益は2.6%増の145億円、親会社株主に帰属する当期純利益は6.3%増の98億円の計画で、期初予算は据え置いておりますが、4期連続で売上と利益が過去最高を更新する予定です。

今後の進捗により、通期予想の修正が必要であると判断した場合には、速やかに公表する所存です。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

3-2. 営業利益増減要因

PARAMOUNT BED HOLDINGS

増収効果等によりシステム関連費用増を乗り越え
連続営業増益へ



次に、営業利益の増減についてご説明いたします。

粗利額は売上増、および粗利率改善により 31 億 9,800 万円増加する予定です。

費用につきましては、先ほどもお話ししました通り、今期は基幹業務システムのリニューアルを実施しています。上半期に予定していた関連費用の一部が第3四半期に期ずれしましたが、年間を通じた全体の金額としては、大きな変更は見込んでおりません。

販管費全体としては 26 億 5,100 万円増加する計画です。営業利益は前期比で 5 億 4,800 万円増の 140 億円となる見通しです。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

3-3. 医療事業見通し

リカーリングを拡大

リカーリングビジネスやスマートベッドシステム等を拡大。海外は大型市場を中心に伸ばす。

(単位: 百万円)	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3	前期比
				見通し	
売上高	33,444	34,230	37,291	39,119	+5%
国内	25,769	26,435	28,729	29,349	+2%
海外	7,675	7,795	8,561	9,770	+14%

(単位: 千台、千台未満四捨五入、前期比は実数をもとに計算)					
ベッド販売台数	90	89	95	100	+5%
国内	44	47	55	51	-6%
海外	47	41	41	49	+21%



※2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用。

Copyright (C) 2023 Paramount Bed Holdings CO.,LTD. All Rights Reserved.

17

それでは事業別に説明させていただきます。

医療事業の売上は、前期比5%増の391億1,900万円を見込んでおります。

国内では引き続き、現在注力しているリカーリング型ビジネスの拡大や、スマートベッドシステムの普及に努めていきます。海外では大型市場を中心に、ベッド販売台数を伸ばすべく注力していきます。

現在、各国の状況やニーズに合ったきめ細やかな営業戦略の構築と、ラインナップ拡充や人材強化などに取り組んでおります。現在見えている案件の確実な受注と、中長期的なシェア拡大や、ブランド力向上の両立を進めていきます。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

3-4. 介護事業見通し

ラインアップ強化 で確実な増収へ

レンタル卸もオリジナル
品を投入。
施設向けは新システム
「眠りCONNECT」及び
「眠りSCAN」の市場
浸透に注力。

(単位: 百万円)	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3	前期比
				見通し	
売上高	50,482	52,317	57,521	60,669	+6%
国内介護施設	14,016	13,442	14,912	15,438	+4%
国内在宅介護	36,049	37,855	41,899	44,202	+6%
海外	416	1,018	709	1,029	+45%
(単位: 千台、千台未満四捨五入、前期比は実数をもとに計算)					
ベッド販売台数	108	123	132	129	-3%
国内介護施設	38	40	45	42	-7%
国内在宅介護	66	77	84	81	-3%
海外	3	6	4	6	+69%



※2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用。

Copyright (C) 2023 Paramount Bed Holdings CO.,LTD. All Rights Reserved.

18

介護事業におきましては、前期比 6%増の 606 億 6,900 万円の見込みです。

国内の在宅向けでは、当初想定通り、主力モデルの市場浸透により、ベッド販売に限っては増加傾向に一服感が出ていますが、ベッド以外も含めたラインナップ拡充により、売上増を図っていきます。

介護施設向けでは、引き続き、眠り SCAN や、10 月に提供を開始した新しい見守り支援システム、眠り CONNECT など、介護スタッフの業務効率化と入居者の安全向上に資する製品・サービスの普及を進めてまいります。この眠り CONNECT につきましては、後ほど改めてご説明いたします。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

3-5. 健康事業見通し

新CM放映開始

ブランド戦略をリニューアルし、各種PR活動や販売店支援策を強化。新「INTIME1000」等の拡販に努める。

(単位: 百万円)	2021.3	2022.3	2023.3	2024.3	
				見通し	前期比
売上高	1,584	2,141	2,517	3,500	+39%
国内	1,584	2,141	2,517	3,500	+39%
海外	0	0	0	0	0%

(単位: 千台、千台未満四捨五入、前期比は実数をもとに計算)					
ベッド販売台数	7	9	10	12	+26%
国内	7	9	10	12	+26%
海外	0	0	0	0	0%



※2022年3月期より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を適用。

Copyright (C) 2023 Paramount Bed Holdings CO.,LTD. All Rights Reserved.

19

健康事業は、売上高が前期比 39%増の 35 億円、ベッド台数は 1 万 2,000 台を予算としています。

10 月に開始したテレビ CM をもとにした新しいブランドコミュニケーションを、販売店の皆様とも連携しながら推進してまいります。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

3-6. 事業別一覧

国内リカーリング売上高は前期比7%増の340億円に拡大

売上高

(単位：百万円)

	2023年 3月期	2024年 3月期	
	実績	見通し	前期比
医療事業	37,291	39,119	+4.9%
介護事業	57,495	60,669	+5.5%
健康事業	2,517	3,500	+39.0%
その他	1,678	1,710	+1.9%
合計	99,009	105,000	+6.1%

ベッド販売台数

(単位：千台、千台未満四捨五入)

	2023年 3月期	2024年 3月期	
	実績	見通し	前期比
	95	100	+5%
	132	129	-3%
	10	12	+26%
	-	-	-
合計	237	241	+2%

※ベッド販売台数にはグループ内事業会社への販売も含まれています。

※参考情報（国内リカーリング売上高）

(億円未満切り捨て)

医療事業	60億円	66億円	+9%
介護事業	256億円	274億円	+7%
合計	316億円	340億円	+7%

事業別見通しをスライドにまとめました。

国内リカーリング売上高は7%増の340億円となる見込みです。

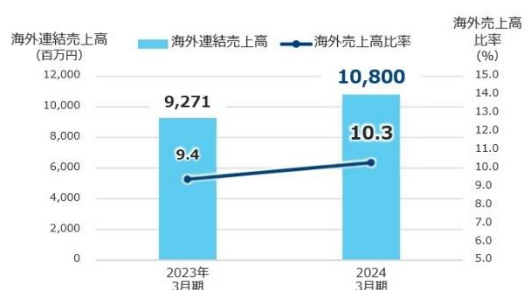
サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptasia.com

3-7. 海外地域別売上高

大型市場の拡大に注力

(単位: 百万円)	2023.3	2024.3 見通し	前期比
海外連結売上高	9,271	10,800	+16.5%
海外売上高比率	9.4%	10.3%	-



地域別海外連結売上高

(単位: 百万円)	2023.3	2024.3 見通し	前期比
アジア	8,174	9,897	+21.1%
インドネシア	2,874	3,657	+27.2%
中国	3,029	3,524	+16.3%
その他アジア	2,269	2,715	+19.7%
中東	222	235	+5.9%
中南米	505	526	+4.0%
その他	369	140	-62.0%

また、地域別の売上高についても、見込みを掲載しております。

エリア戦略の強化による販売拡大策を進め、インドネシア、中国、インドを中心にアジア地域の売上を拡大させていく考えです。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
 フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

3-8. 設備投資等

設備投資は新基幹業務システム関連投資が増加

その他、インドネシア工場の塗装設備刷新等。

(単位：百万円)	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 予算
設備投資費	2,976	1,822	3,653	3,613
減価償却費	7,540	7,898	8,482	9,671
研究開発費	1,782	1,697	1,753	1,975
従業員数	3,614	3,682	3,946	-

※参考情報

(億円未満切り捨て)

リカーリング資産 投資額	89億円	101億円	101億円	116億円
-----------------	------	-------	-------	-------

設備投資、減価償却費、研究開発費はスライドの通りです。

設備投資につきましては、基幹業務システムの見直しに伴う投資の他、インドネシア工場の塗装設備リニューアルや新製品の金型などが含まれております。

減価償却費の主なものは、福祉用具や病院向けTVシステム、その他設備などレンタルビジネスで使用している資産の償却となります。これはリカーリングビジネスの拡大に伴って増えてきています。参考情報としまして、リカーリング資産への投資額を記載しております。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

3-9. 株主還元（配当・自己株取得）

PARAMOUNT BED HOLDINGS

**基本方針：純資産配当率 2.7%、配当性向 30%を目安に
成長を実感できる安定配当政策（見直しを含めて検討中）**

2024年3月期は年間62円を予定。4期連続の増配を見込む。

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 見直し
年間配当金※	50円	51.5円	55円	59円	62円
純資産配当率（DOE）	2.7%	2.7%	2.7%	2.7%	-
配当性向	42.3%	34.8%	35.2%	37.3%	36.9%
自己株取得額	4,382百万円	0円	0円	0円	-



※当社は2021年4月1日を効力日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。
上記は、2019年4月1日に当該分割が行われたと仮定した1株当たりの年間配当金を算定しています。

Copyright (C) 2023 Paramount Bed Holdings CO., LTD. All Rights Reserved.

23

配当につきましては、3円増配の年間62円を予定しています。

純資産配当率2.7%などを目安とした安定配当を方針としておりまして、今期で4期連続の増配となる見込みです。

なお、来年度から中期経営計画が第2フェーズに移行します。策定した時点からの環境変化などを勘案しながら、さまざまな議論を行っているところです。

株主還元の方針につきましても、より企業価値の拡大へとつながるような見直しを含めた検討は常時進めております。何か変更することがありましたら、改めて開示をさせていただきます。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

4-1. トピックス（医療事業・国内）

スマートベッドシステムの販売を加速

医療スタッフの働き方改革推進に貢献

- ベッドサイド端末を核として、通信機能付きバイタルサイン測定器や電子カルテ、スタッフ端末、各種センサーなどのICT機器を連携させることで、入力業務や情報共有、夜間の見守り、データ活用などに貢献。
- 累計導入病院数：32病院（2023年3月末現在）⇒ 今期あらたに20件程度導入へ



それではトピックスとしまして、医療・介護・健康の各事業の市場環境や見通しの他、当社の戦略や取り組みについて改めてご説明いたします。

まず医療事業としましては、国内の医療機関を取り巻く経営環境は、新型コロナウイルスの5類への変更により補助金が削減される病院がある他、人件費や光熱費など各種費用が増加するなど、収益はとても厳しい状況が続いています。

そのような中、2024年からは、医師の働き方改革に伴う医療スタッフ業務の効率化やデジタル化が求められている状況です。当社はこれまで長年にわたり、看護師をはじめとする医療スタッフの業務効率化や、医療機関の経営改善に貢献する製品やサービスの開発に取り組んできました。

そのうちの一つがスマートベッドシステムです。バイタルサインを計測する各種センサーや測定機器などのICT機器が、ベッドサイド端末を通じて電子カルテなどと連携することで、入力ミスの防止や業務効率化につながるシステムです。このシステムはベッドがハブとなって、患者のさまざまな情報を管理・共有するものです。

病院用ベッドという入院患者と対になる製品で、高いシェアを持つ当社ならではのシステムであると自負しています。病院のニーズによっては、入退院管理やTVシステム、院内キャッシュレス化

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasia.com

などにも対応できる拡張性があり、患者の安全性や満足度の向上にもつながると評価をいただいています。

2016年に事業を開始した当初は、導入のための費用負担の高さもネックとなって、なかなか普及が進まない状況でしたが、医療の業務効率化、デジタル化の流れの中で、スマートベッドシステムの有効性が認められ、ようやく受け入れられるようになってきました。

昨年度までの累計導入数は32病院ですが、今期だけでさらに20件程度の病院への導入が見込まれています。さらには、来期以降に向けた商談も進行中です。当社は現在、売り切り型ビジネスから継続的なりカーリング型ビジネスへの転換を進めています。このスマートベッドシステムを通じて、リカーリング型の割合を増やしていきたいと思っています。

4-2. トピックス（医療事業・海外）

PARAMOUNT BED HOLDINGS

中国・インド・インドネシアを注力エリアに

各国の状況（当社推計）

〔インドネシア〕

人口：約2.7億人 病院ベッド数：約33万床
年間市場規模：約2.3万台（電動比率約30%） 当社電動ベッドシェア約70%



〔中国〕

人口：約14億人 病院ベッド数：約700万床
年間市場規模：約37万台（電動比率約9%） 当社電動ベッドシェア約16%



〔インド〕

人口：約14億人 病院ベッド数：約124万床
年間市場規模：約13万台（電動比率約20%） 当社電動ベッドシェア約20%



●インドで新工場建設をスタート 2024年竣工・稼働を予定 生産能力倍増へ



新インド工場の完成予想図

Copyright (C) 2023 Paramount Bed Holdings CO.,LTD. All Rights Reserved.

26

中期経営計画の第2フェーズにおける柱の一つでもある海外市場では、病床数の増加や高機能化が見込め、人口規模の大きいインドネシア、中国、インドを注力エリアと定めています。この3カ国におきましては、当社推計ではありますが、電動ベッドにおいて既にトップシェアとなっています。しかし、まださらなるシェアの拡大が必要な段階です。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

SCRIPTS
Asia's Meetings, Globally

各国の状況に合わせて、よりきめ細やかなエリア戦略を進めることで、海外におけるプレゼンスの拡大を図ってまいりたいと思います。

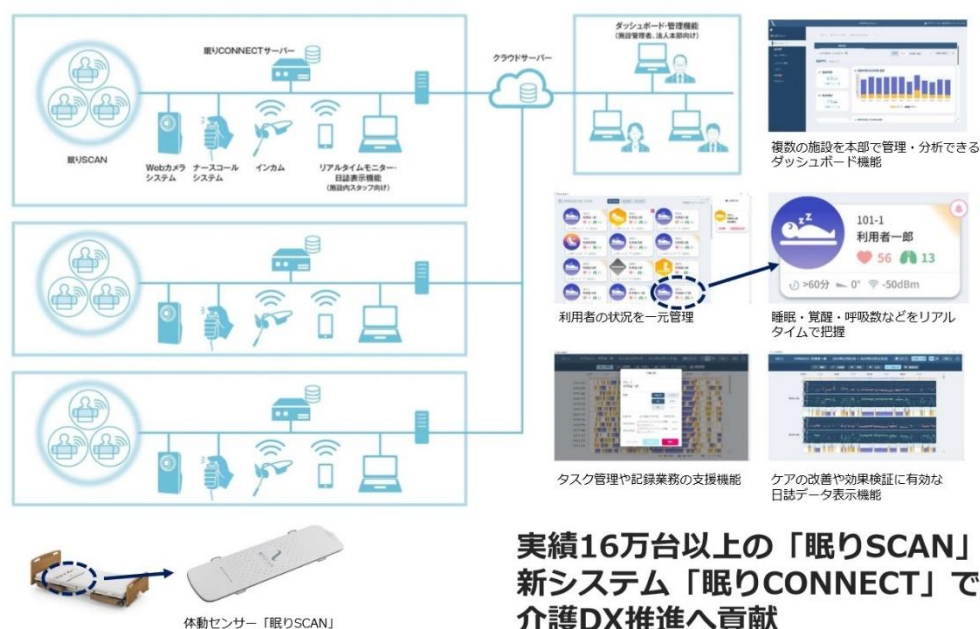
インドにつきましては、需要の拡大に対応するため、新しい量産工場の建設を先月着工しました。新工場はデリー空港から約 80 キロのところにある工業団地に、2 万平方メートル以上の土地を確保して建設を進めています。来年には完成し、量産を開始する計画です。

このインドの新工場につきましては、本日の日刊工業新聞の 1 面記事にもなっていましたので、ご覧になった方もいらっしゃるかもしれません。現在は組み立て工程のみですが、新工場では塗装設備なども設け、さらに生産能力も倍増する見込みです。

記事にもありました通り、インドでは政策として、国内生産品が優遇される傾向が強まっています。新工場の稼働で、より多くの製品をインド工場で製造する計画です。市場のニーズに合ったラインナップによって、さらなる事業の拡大に努めてまいります。

4-3. トピックス（介護事業・施設向け）

クラウド型の見守り支援システム「眠りCONNECT」



Copyright (C) 2023 Paramount Bed Holdings CO.,LTD. All Rights Reserved.

27

介護事業分野では、介護スタッフ不足が大きな課題となっています。昨今では、他業界の労働市場の改善などもあり、介護分野からの人材流出が顕著になっており、2022 年は初めて介護労働者数が減少する事態となりました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

一方、政府は新たな重要政策に掲げたデジタル行財政改革において、早期に取り組むべき先行重点改革 6 分野のうちの一つに医療・介護分野を指定しています。現在、介護の人員配置基準の緩和など、来年の介護報酬改定への反映に向けた議論が進んでいます。

いずれにしても、介護労働者不足への対応は喫緊の課題ですので、センサーや AI、IoT などのテクノロジー活用や、介護の DX 化は不可欠であると考えています。

当社は 10 月から、クラウドを活用した新しい見守り支援システム、眠り CONNECT の提供を開始しました。今まで 16 万台以上の販売実績がある体動センサー、眠り SCAN で検知した睡眠情報などをクラウド上で管理できるシステムです。

例えば、複数の施設を運営する法人において、法人本部から、全ての入居者の状況を施設ごとやユニットごとなどで表示したり、分析することが可能です。この分析データは、介護プログラムの改善や、施設ごとの適正な人員配置検討などに活用することができる他、アプリケーションのアップデートをクラウド上で完結できるなど、施設管理者の DX 推進に貢献します。

また、眠り CONNECT の提供開始に合わせて、眠り SCAN 自体のモデルチェンジも実施しました。今回のモデルチェンジで離床検知の精度を高めるオプションセンサーを追加するなど、拡張性と使い勝手を向上しています。これら眠り CONNECT および新型眠り SCAN の普及に努め、さらなる介護業務の効率化と、入居者の安全性向上に貢献してまいります。

サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasia.com



4-4. トピックス（健康事業）

ブランド戦略の再構築を推進 電動ベッドの認識変化とマーケット拡大を目指す

INTIMEブランドのテレビCMをリニューアル

- 新コンセプト「人生にチカラをくれる電動ベッド」
- CMソングに大瀧詠一さん「君は天然色」を採用
- 10月に放映スタート



「INTIME1000」を4月にモデルチェンジ



新「INTIME1000」の使用イメージ

- 優れたデザイン性を持ち必要時には介護用に“変身”する一般家庭向け電動ベッド。
- 従来の電動ベッドで要望の多かった機能や構造を取り入れ利便性を向上。
- ラインアップは幅・機能・デザイン違いなど合計144通り。
- 2023年4月発売。
- 本体価格158,000円（非課税）から。

当社が現在行っている健康事業は、医療事業、介護事業で培った快適な起き上がりを助ける電動ベッドの技術や、睡眠状況を検知できるセンサー技術など、一般の健康な方にも使ってもらうことで、より生き生きと活力のある日常を送ることができるようになり、さらには健康寿命の延伸にもつながることを目指しています。

一方で、一般の方の電動ベッドへの認識としては、病気になったら使うもの、体が不自由になったら使うものという負の印象を持っている方もいらっしゃいます。私は以前からこの認識を変えたいと思ってきました。電動ベッドを使うことが、より自分らしい、充実した人生を送るための支えになるものであると、誰もが実感できるようにしたいと思っています。これは一朝一夕にできることではありませんが、そのためのブランド戦略の再構築に今真剣に取り組んでいます。

この取り組みの一環として、INTIME シリーズのテレビCM を約 2 年半ぶりにリニューアルし、10 月から放送を始めました。新しい INTIME のコンセプトは、「人生にチカラをくれる電動ベッド」としました。この新コンセプトに沿った新しい CM 動画では、INTIME によって体と心が動き、そして人生が動き始める様子を描きました。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com

CM ソングは大滝詠一さんの君は天然色という、今から約 40 年前に発売された曲を採用しました。令和の現在でも幅広い世代に親しまれている名曲で、まさに豊かな人生のために力をくれる INTIME にふさわしいと考えています。

この新しいコンセプトを活用したブランドコミュニケーションを推進しながら、4 月にモデルチェンジしました INTIME1000 シリーズの拡販と、電動ベッドに対する認識の変化を促していきたいと考えています。

電動ベッドの位置づけが変わることで、当社の健康事業のマーケットは一気に広がります。当社が取り組んでいるブランド戦略の再構築については、さらに検討を進めている段階です。この検討結果につきましても、改めて皆様にお伝えできればと思っています。

以上で私からのご説明を終了させていただきます。ありがとうございました。

サポート

日本	050-5212-7790	米国	1-800-674-8375
フリーダイヤル	0120-966-744	メールアドレス	support@scriptsasias.com



免責事項

本資料で提供されるコンテンツの信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性等について、SCRIPTS Asia 株式会社（以下、「当社」という）は一切の瑕疵担保責任及び保証責任を負いません。

本資料または当社及びデータソース先の商標、商号は、当社との個別の書面契約なしでは、いかなる投資商品（価格、リターン、パフォーマンスが、本サービスに基づいている、または連動している投資商品、例えば金融派生商品、仕組商品、投資信託、投資資産等）の情報配信・取引・販売促進・広告宣伝に関連して使用してはなりません。

本資料を通じて利用者に提供された情報は、投資に関するアドバイスまたは証券売買の勧誘を目的としておりません。本資料を利用した利用者による一切の行為は、すべて利用者の責任で行っていただきます。かかる利用及び行為の結果についても、利用者が責任を負うものとします。

本資料に関連して利用者が被った損害、損失、費用、並びに、本資料の提供の中断、停止、利用不能、変更及び当社による利用者の情報の削除、利用者の登録の取消し等に関連して利用者が被った損害、損失、費用につき、当社及びデータソース先は賠償又は補償する責任を一切負わないものとします。なお、本項における「損害、損失、費用」には、直接的損害及び通常損害のみならず、逸失利益、事業機会の喪失、データの喪失、事業の中断、その他間接的、特別的、派生的若しくは付随的損害の全てを意味します。

本資料に含まれる全ての著作権等の知的財産権は、特に明示された場合を除いて、当社に帰属します。また、本資料において特に明示された場合を除いて、事前の同意なく、これら著作物等の全部又は一部について、複製、送信、表示、実施、配布（有料・無料を問いません）、ライセンスの付与、変更、事後の使用を目的としての保存、その他の使用をすることはできません。

本資料のコンテンツは、当社によって編集されている可能性があります。

サポート

日本 050-5212-7790 米国 1-800-674-8375
フリーダイヤル 0120-966-744 メールアドレス support@scriptsasias.com